

2019年2月28日

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

山梨県警察への協力に基づく『安全・安心見守り活動』の開始

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、山梨県警察が推進する、通学路等における子供の安全をはじめとした地域の安全・安心確保のための活動に協力するため、「安全・安心見守り活動」を2019年2月からはじめたことをお知らせします。

1. 背景・経緯

損保ジャパン日本興亜山梨支店は、山梨県の安全・安心なまちづくりに貢献したいとの思いから、2018年6月に山梨県警察とのコラボパンフレット「やまなしDRIVING!」を作成し、県民の皆さまに配布することにより、「動く防犯カメラ」としての防犯効果が着目されているドライブレコーダーの普及活動に積極的に取り組んでまいりました。

また、山梨県警察が推進している、日常生活や事業活動を行いながら防犯の視点を持って子どもを見守る「ながら見守り活動」や、子どもなどの緊急避難場所である「こども110番」、「かけこみ110番」の趣旨に賛同し、地域の安全・安心につながる取組みとして、「安全・安心見守り活動」を開始することとしました。

2. 取組みの目的

損保ジャパン日本興亜山梨支店は、山梨県における犯罪・事故のない、安全で安心なまちづくりの実現を図ることを目的として、『安全・安心見守り活動』に取り組めます。

3. 取組みの主な内容

項目	具体的内容
子どもなどに対する緊急避難場所の提供	<ul style="list-style-type: none">・山梨県内の損保ジャパン日本興亜の社有車を「子ども110番の車」（子どもなどに対する緊急避難場所）として提供します。・山梨県内の損保ジャパン日本興亜の事業所を「かけこみ110番の家」（子どもなどに対する緊急避難場所）として提供します。・山梨県内の損保ジャパン日本興亜の保険代理店に対しても賛同を募り、同様に取り組みます。

<p>通学路走行時における登下校する子どもの見守り</p>	<ul style="list-style-type: none"> 山梨県内の損保ジャパン日本興亜の従業員が、社有車運行中や外出時などに、該当ケースを発見した場合、警察への通報などの対応を行います。
<p>不審者・不審車両などを発見した場合における警察への通報</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「見守り活動実施中」と表記したステッカーを社有車に貼付し、営業活動をしながら見守り活動を行います。
<p>事件・事故の被害者、傷病者、犯人などを発見した場合における警察への通報</p>	<ul style="list-style-type: none"> 山梨県内の損保ジャパン日本興亜の保険代理店に対しても賛同を募り、同様に取り組みます。
<p>事件解決に向けた社有車のドライブレコーダー記録映像の提供</p>	<ul style="list-style-type: none"> 山梨県警察からの協力要請に応じ、社有車に搭載したドライブレコーダーの記録映像を提供します。 山梨県警察とのコラボパンフレット「やまなしDRIVING!」を山梨県の皆さまに配布することによって、「動く防犯カメラ」としての防犯効果が着目されているドライブレコーダーの普及活動を推進し、地域の安全・安心確保に向けた活動に取り組みます。

4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、この取組みを通じて、今後も地域の住民の皆さまが安心して暮らせる安全な地域社会の創生に貢献していきます。

【山梨県警察とのコラボパンフレット】



【ステッカー】

